

1. 活動方針

次代を担う青少年が、心身ともに健やかに成長し、主体的に目標をもって社会参加していくことは市民すべての願いです。私たちは、青少年が大きく未来に夢を育めるよう、地域社会の一員として地域全体で見守り、育てる役割を果たしていかなければなりません。

当市民会議では、広く市民の総意を結集し、各地域・各地区（学区）民会議をはじめ、関係団体・機関と連携し、青少年の健全育成運動を推進してきました。その中で、主にあいさつ運動、愛のパトロール運動、有害図書等の回収など、家庭や学校、地域、職場など社会全体が一体となった青少年育成運動を展開しています。

しかしながら、近年、少子化や核家族化の進行、グローバル化や情報技術の急速な進行など、青少年を取り巻く環境が大きく変化し、いじめや虐待、不登校、ニート、ひきこもりなど青少年の問題はますます複雑化、深刻化する一方で、選挙権年齢の引き下げなど青少年の社会的責任は増加しています。

こうした中、甲賀市青少年育成市民会議では、青少年が無限の可能性を一層伸長できるよう、一人ひとりの大人が「大人が変われば、子どもも変わる」を合言葉に、青少年育成活動の充実、促進に向けた取り組みを展開して、地域や家庭における教育力のさらなる強化や子ども・若者の育成と社会的自立の推進に積極的に取り組んでいきます。

2. 事業計画

(1) 市民会議の充実

青少年の育成のためには、一人ひとりの大人が自覚をもち、市民総ぐるみの運動を地道に継続させていくことが大切です。そのために関係者・団体等がそれぞれの活動を通して直面している課題等を整理し、互いに連携しながら具体的に実践活動を進めていきます。

- ① 役員会、運営委員会、専門委員会の開催等
- ② 地域、地区（学区）民会議への活動支援
- ③ 関係機関、団体との連携を図りながら地域に見合った形での活動の展開
- ④ 青少年育成県民会議との連携

(2) 「地域のおじさん、おばさん運動」の展開

青少年が育ちゆく過程において、家庭はもちろん、地域社会の果たす役割は大きいものがあります。青少年の安全や健全育成について、地域の親・大人たちが子どもと向き合い、温かく見守ろうという気持ちで身近にできることから行動していきます。

- ① 家庭、職場、地域で気軽に声をかけ、あいさつをします。
- ② 子どもたちの安全を地域みんなで推進します。
(かふかつ子 子ども110番の車の設置)

(3) 青少年と大人が一体となった地域活動の推進

地域の事業に青少年が自ら積極的に参画し、地域の大人との交流を図りながら、まちづくりに参加していけるよう取り組みます。

- ① 甲賀市青少年健全育成市民大会(11月予定)
- ② 地域青少年団体、地区(学区)民会議の連携による活動の推進
- ③ 青少年育成に関する情報の収集と地区(学区)民会議、青少年関係団体への情報提供

(4) 非行や問題行動等の防止対策の推進

「大人が変われば、子どもも変わる」を合言葉に家庭、学校、地域社会で大人たちがそれぞれの責任を果たしながら連携を図ります。

- ① 家庭・学校・地域・行政が一体となった組織づくり
- ② 初発型非行防止等の啓発活動、愛のパトロール
- ③ スマートフォンやSNSの適切な利用と、有害情報から青少年を守る活動の推進
- ④ 白ポスト(有害図書等回収ポスト)の管理

(5) 明るい家庭づくり運動の推進

子どもたちに必要な「生きる力」は、家庭での親子のふれあいや友だちとの遊び、地域の人たちとの交流等の中で育まれるものです。家庭はもとより、地域ぐるみのふれあい活動により連帯を深め、家庭における教育力の向上を図るための取り組みを展開していきます。

- ① 「家族ふれあいサンデー(家庭の日)」運動の推進
- ② 「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」作文、絵画・ポスター募集、展示

(6) 広報・啓発活動の推進

次代を担う青少年の健全育成の必要性とそのための環境づくりについて、市民の理解と協力が得られるよう啓発を行います。

- ① 「青少年の非行・被害防止滋賀県強調月間」7月
- ② 「滋賀県子ども・若者育成支援強調月間」11月
- ③ 広報「だいすき!甲賀」の発行